

鹿角高と比内支援かづの校

# 花輪SAの花壇に看板



看板を共同で製作し記念写真に納まる鹿角高とかづの校の生徒ら

A)の花壇にある看板を共同で製作し設置した。

看板は縦30センチ、横90センチ。花輪SA ハイウェイガーデン」と書かれている。板のかんながけや切断をかづの校木工班の1〜3年生9人が、文字部分と支柱の加工を鹿角高3年生の5人が担当。文字の張り付けや色塗りを先月、共同で行った。

かづの校は2015年から花輪SAの花壇の整備に取り組んでいる。当時設置された看板が老朽化したことから、ネクスト東日本青森管理事務所が今年夏、かづの校に看板更新を依頼。同校が鹿角高に合同での製作を持ちかけていた。

この日は花輪SA下り線でお披露目式を開催。鹿角高3年の中村悠真さんは「アイデアを出し合いスムーズに製作できた。完成させることができうれしい」、かづの校2年の秋本陸斗さんは「看板があることで花壇の存在を知ってもらえる。長距離運転の合間に一息ついてほしい」と話した。(本多恒顕)

## 老朽化に伴い共同製作

鹿角市の鹿角高校産業工学部等の生徒が1日、東北自動車と比内支援学校かづの校高車道花輪サービスエリア(S